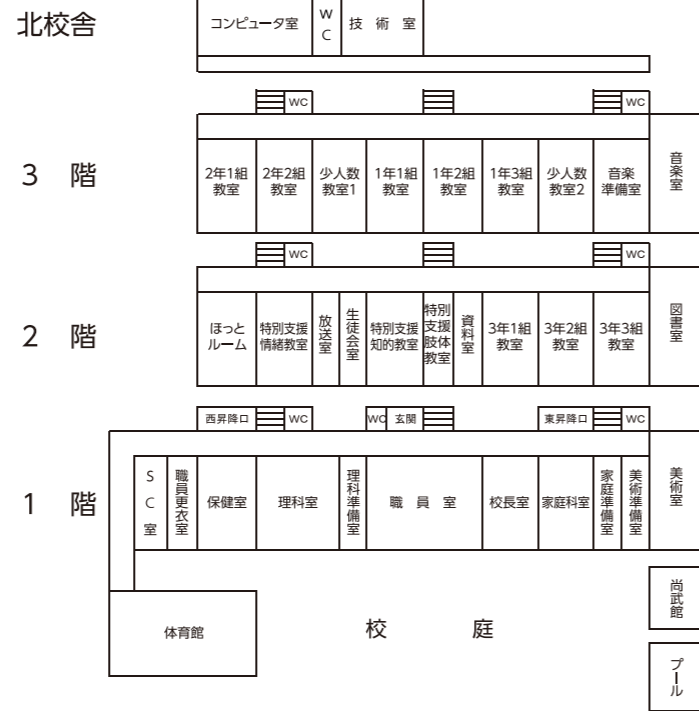


在籍生徒数

学年	1	2	3	特別支援学級	計
学級数	3	2	3	2	10
生徒数	74	72	83	7	236

校舎配置



入学式

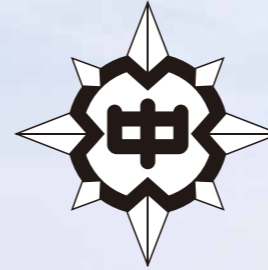
職員一覧

No.	役職	氏名	学年学級	担当教科	主な校務分掌	部活動
1	校長				学校CIO	
2	教頭			技術	校務全般・PTA	
3	主幹教諭			音楽	教務主任・音楽科主任	吹奏楽
4	教諭				副教務・スクールバス	美術
5	教諭		いちよう学級	特別支援教育・特別支援学級	特別支援主任・コーディネーター	ソフトテニス
6	教諭		やまゆり学級	特別支援教育・社会	環境・緑化教育	バスケットボール
7	教諭		1学年主任	数学	地域連携	卓球
8	教諭		1年1組	理科	理科主任	バレーボール
9	教諭		1年2組	保健体育	中体連理事	サッカー
10	教諭		1年3組	数学	防災主任	卓球
11	教諭		1年副担任	国語		美術
12	教諭		2学年主任	数学	数学科主任・志教育	陸上競技
13	教諭		2年1組	国語	国語科主任	バドミントン
14	教諭		2年2組	英語	道徳推進教師	吹奏楽
15	教諭		2年副担任	理科	研究主任	バレーボール
16	教諭		2年副担任	社会	福祉教育	バドミントン
17	教諭		3学年主任	英語	進路指導主事・英語科主任	バレーボール
18	教諭		3年1組	数学	生徒指導主事	剣道
19	教諭		3年2組	保健体育	部活動担当	バスケットボール
20	教諭		3年3組	社会	社会科主任	野球
21	教諭		3年副担任	美術	給食主任・美術科主任	美術
22	教諭			国語	学び支援専任教員	バスケットボール
23	養護教諭				保健主事	
24	総務主幹事務局長				事務一般・経理	
25	業務員				用務一般	
26	学校司書				図書館	
27	教員業務支援員					
28	教員補助者				学び支援教室支援補助	
29	教員補助者				特別支援学級等支援補助	
30	教員補助者				特別支援学級等支援補助	
31	免外解消講師			家庭	免外解消講師	
32	S C				スクールカウンセラー	
33	S S W				スクールソーシャルワーカー	
34	A L T					

学校行事等

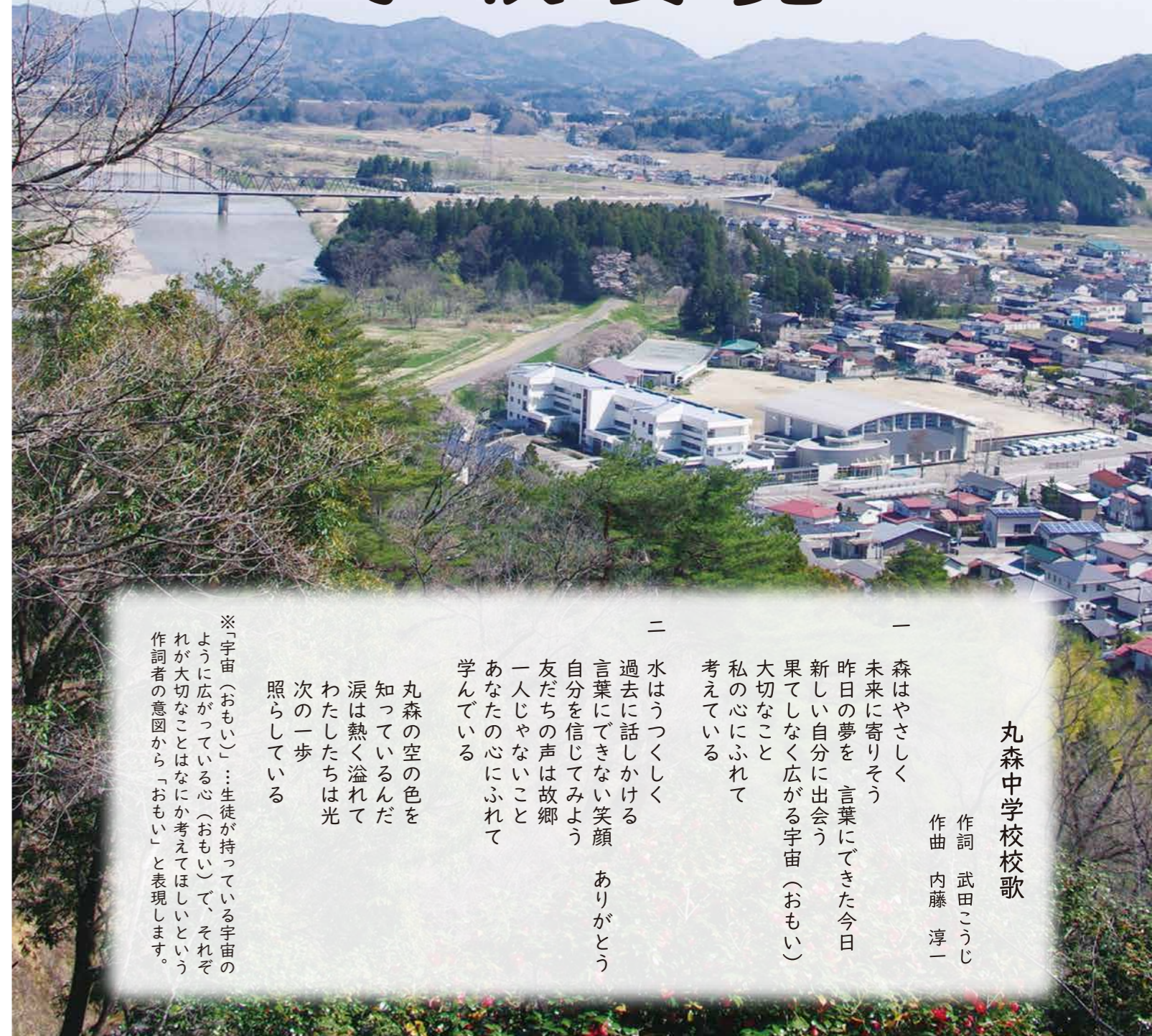
4月	始業式・入学式 新入生歓迎会 避難訓練 丸森中フェスティバル
5月	生徒会総会 地区中総体激励会 地区中体連総合体育大会
6月	地区中体連陸上競技大会 避難訓練・引渡し訓練 3年修学旅行
7月	授業参観 全校集会 教育相談
8月	PTA奉仕作業・全校集会
9月	地区新人大会激励会 地区中体連新人大会 3年模擬議会
10月	終業式／始業式 巡回小劇場 合唱コンクール
11月	総合文化発表会 避難訓練 生徒会役員選挙 教育相談
12月	全校集会
1月	全校集会
2月	定期考査 3年生を送る会
3月	卒業式 修了式

令和8年度



校章全体は、空に輝く太陽をイメージし、丸森中学校で学ぶ生徒が太陽のような明るさをもってもらいたいという思いを込めている。校章にある4つのMの形は、丸森の山々を表し、それはまた「水(Mizu)と緑(Midori)の輝く町(Mati), 丸森(Marumori)」の4つのアルファベットの頭文字でもある。8つの尖った部分は、丸森、金山、筆甫、大内、小斎、館矢間、大張、耕野の8地区を表しており、8つの小学校が1つの中学校に集まる意。同時に東西南北、四方八方の広がりをも意味している。

学校要覧



丸森中学校校歌

作詞 武田こうじ
作曲 内藤 淳一

一
森はやさしく
未来に寄りそう
昨日の夢を、言葉にできた今日
新しい自分に出会う
果てしなく広がる宇宙（おもい）
大切なこと
私の心につれて
考えている

二
水はうつくしく
過去に話しかける
言葉にできない笑顔
自分を信じてみよう
友だちの声は故郷
一人じゃないこと
あなたの心につれて
学んでいる

三
丸森の空の色を
知っているんだ
涙は熱く溢れて
わたしたちは光
次の一步
照らしている

※「宇宙（おもい）」：生徒が持っている宇宙の
ように広がっている心（おもい）で、それぞ
れが大切なことはなにか考えてほしいとい
作詞者の意図から「おもい」と表現します。

宮城県伊具郡丸森町立丸森中学校

〒981-2167 宮城県伊具郡丸森町字田町南24番地2
電話：(0224) 72-2145
FAX：(0224) 72-1516
Eメール：marumori-jh@marumorischool.jp

令和8年度丸森中学校 学校経営の概要

【生徒の実態】

- 素直でまじめである反面、課題から発展的に学ぶ自主性・積極性に欠けていたり、自己の適性・能力を把握できていなかったりする。
- 想像力に乏しく、言語での自己表現が苦手である。
- 相手を思いやり考えることのできる生徒が多い。
- 行事に積極的に関わり団結して盛り上げられる。

【家庭・地域の願い】

- 志に向かって学びがいのある学校
- 丸森の未来を思い、地域や保護者と連携し、みんなで育む安心・安全な学校
- 明るいあいさつと温かい対話で支え合う働きがいのある学校
- 教育活動がわかる開かれた学校

【教育環境づくり】

- 教員の働き方改革、生徒の情報活用能力の向上のためのICT環境の推進・発展
- 郷土を思い・未来に向けた「丸森学」に触れ、豊かな心を育むための人材・教材の活用
- 安心・安全を維持するための定期的な設備点検
- 個別最適化と協働的な学びの推進と多様な学びの空間整備

心の教育の充実

- 年間35時間の道徳の授業の充実
(重点事項：思いやりと感謝、誠実)
- いじめに向かわない、互いのよさを認め、一人一人がかけがえのない存在であることを大切にしたい人権教育の推進
- 望ましい人間関係を築く学級活動
- 主体的に考え、行動する生徒会活動

保健体育・防災安全教育の推進

- 体育・部活動における基礎体力の向上
- 健康で安全に生活する実践力と習慣化
- 教職員研修により危機管理意識の更新とそれに基づく防災教育
- 台風19号を教訓とした防災意識の向上



校訓

【志学】【至誠】【修練】

教育目標

志をもって学び続ける生徒の育成

目指す生徒像

- 志をもって学び、世の中に貢献できる生徒
- 他者に共感し、誠実に思いやりをもって行動できる生徒
- 変化に挑み、粘り強く取り組む生徒

特色ある教育活動

- ①総合的な学習の時間
志教育(R6~R8県指定)実践体験型PBLによる地域課題解決学習
- ②特別活動・学校行事
・主体に考え、行動する生徒会活動(校則や委員会活動の見直し等)
「丸中スポーツフェスティバル」
・学びの成果を表現できる「総合文化発表会」「合唱コンクール」
- ③国際理解・外国語教育 台湾・端芳國中との交流(R6.11 姉妹校提携式)
- ④学び支援教室「ほっとルーム」運営
集団学習に課題のある生徒の居場所づくりとチーム学校による登校支援



【目指す学校像】

- 未来を想像し、志をもって確かな学びのある学校
- 地域や保護者と連携し、みんなで育む安心・安全な学校
- 明るいあいさつと温かい対話で支え合う働きがいのある学校

【目指す教師像】

- 協働で学び合い、学ぶ意欲を引き出す教師
- 生徒理解に努め、一人一人に寄り添う教師
- 確かな学びを保障し、信頼される教師

校内研究の推進と学力向上

研究主題「志をもって学び続ける生徒の育成
～丸中スタンダードを活用した
自己調整の定着通して～

- ①単元計画を基盤とした学習指導の充実 学習の見直しをもたせ、単元テストの計画的実施
- ②丸中スタンダードの確立
丸中スタンダードを踏まえ、中学校の基本的な授業づくりの基準を作成・活用する
- ③自己調整を促す指導の改善 各種テストや家庭学習のPDCAサイクルを意識させ、学び方を身に付けさせる。
- ④ICT活用による指導の充実 サイトやツールによる学びの可視化とAIドリルによる個別最適化

志教育の展開

- ①丸森学を広め・深める地域と連携した実践体験型PBLによる志教育の展開
- ②探究学習を踏まえて教科横断的な学びと情報活用能力の育成
- ③地域との関りを通して自己肯定感・自己有用感を育み、社会に貢献できる素地の育成

特別支援教育の充実

- ①長所を伸ばす個のニーズに応じた教育支援
- ②共に学べる交流・共同学習の推進